

日本最南端の自然文化都市



みんなで参加しよう“福祉のまちづくり”

石垣第二中学校

地域社会に対する市民のニーズが多様化している中で、すべての市民が生涯を通じて健やかで生き生きと生活できるまちづくりが強く求められています。そのような中で、11月10日に心身障害者通園施設「ひまわり」ファミリー運動会が八島小学校で行われ、また17日には八重山地区障害者フェスティバルが海星小学校で開催されました。

このような大会では、市内の各中学校・高校のボランティアサークルや各ボランティア団体等の協力によって運営され、大会の成功に大きな支えとなりました。石垣第二中吹奏楽部はファミリー運動会に参加し、各プログラムのスムーズな運営に協力したり迫力のある演奏で観衆を魅了しました。

より良い「福祉のまちづくり」の実現にはすべての市民が一体となって「共生」の心を育むことが大切です。

石垣市の情報をインターネットで発信しています
<http://www.inforukyuu.or.jp/~nanpu14/>

1996年 12月号
No. 304

(平成8年12月20日発行)

人口と世帯数

総人口 43,343(+27)
男 21,839(+23)
女 21,504(+4)
世帯数 15,453(+10)

(平成8年10月末日現在)

石垣市

この一年の

あゆみ

今年五月十二日に開催された「96 トライアスロンワールドカップ石垣島大会&石垣島ファミリートライアスロン大会」は、国内外から参加した選手をはじめボランティアで協力した市民、沿道の観衆が一体となり「小さな島の大きなドラマ」を繰り広げ「興奮と感動」を鮮明に印象づけました。

また、ごみ焼却施設や底原レイクサイドスポーツ施設の着工、平和行政、国際交流、女性行政の推進など市民とともに心をひとつにしてすすめてまいりました。

この一年の歩みを写真とともに振り返ってみたいと思います。



頌状と記念品贈呈（2月19日）



子ども議会（1月27日）



ゆとり創造宣言の神除幕
(3月1日)



平和学級閉級式（2月3日）



移動通信基地局の開局により携帯電話使用開始
(3月22日)



インターネットホームページ開設（1月31日）

1月

- 1日 世界平和の鐘打ち始め
- 4日 仕事始め式
- 5日 消防出初め式
- 6日 小中高校三学期始業式
- 7日 市立図書館「琴とギターのしらべ」
- 10日 大浜信泉記念館基本計画策定委員会
- 10日 盛岡第四高校（岩手県）の生徒7名が石垣市役所を表敬訪問
- 15日 成人式
- 17日 阪神大震災から一年・防災グッズ展自主防災組織づくり説明会、古香有さん講話（阪神大震災体験談）
- 22日 八重山家畜市場初セリ
- 22日 石垣市と名蔵公民館・同公民館ごみ焼却施設対策委員会が公害防止協定書とごみ焼却施設建設同意書に調印締結
- 26日 トライアスロン大会イメージソング「君はヒーロー」を豊川正晃さんと大浜安功さんが作曲し、作品を贈呈
- 27日 子ども議会
- 31日 インターネットにホームページ「おーりとーり石垣島へ」を開設

2月

- 1日 森田健作沖縄開発庁政務次官が来市
- 1日 「緑の募金 強化月間」でびばーじいの苗木を無料配付
- 3日 「今こそ健康づくり福祉の輪、いつでも、どこでも、だれとでも」をテーマに「健康福祉まつり」を開催
- 3日 「石垣市平和学級」閉級式
- 3日 トライアスロン大会へ向けて残暦板を設置
- 4日 石垣市社会福祉大会

3月

- 5日 石垣市行政改革推進委員会
- 13日 石垣市政策参画入門講座
- 19日 旧正月・生年者へ頌状と記念品贈呈
- 20日 早
- 20日 新石垣空港早期建設懇談会
- 21日 新川公民館と伊原間公民館へ地縁団体資格の認可証を交付
- 23日 航空機事故を想定した消化救難総合訓練
- 28日 石垣市農業振興地域整備促進協議会
- 29日 石垣市総合体育館落成式
- 1日 「ゆとり創造宣言都市」記念イベント除幕式
- 3日 石垣市子ども芸能まつり
- 7日 石垣市議会三月定例会開会
- 10日 トライアスロン大会実行委員会が新川で花いっぱい運動を展開
- 11日 「新石垣空港建設宮良牧中の調査を進める会」が発足
- 12日 施政方針演説
- 13日 トライアスロン大会に向けて「市民一鉢運動」がスタート
- 14日 「新石垣空港建設宮良牧中の調査を進める会」等が宮良牧中での調査費計上を県議会各派に要請
- 18日 サッカー専用グラウンドを備えた「底原レイクサイドスポーツ広場」起工式
- 19日 「稚内市民の翼」一行百七人が来島
- 20日 うるずん八重山の海開き
- 22日 「石垣地区移動通信基地局」開局式
- 24日 日本トライアスロン連合第三種公認審判員認定講習会
- 25日 平成八年度新石垣空港建設宮良牧中調査費の承認を求める市民集会
- 29日 石垣市ごみ処理対策委員会が「ごみ分別収集の推進及び資源エネルギー



ピースフルフェスタ96 (8月18日)



3名の平和大使を広島へ派遣 (8月5日)
(左から安里さん・慶田盛さん・内藤さん)

新空港郡民説明会
(8月12日)



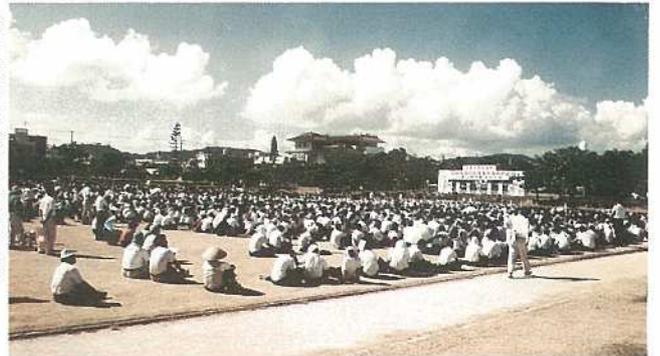
台風9号接近 (7月31日)



とうばらーま大会
(9月25日)



暴行事件再発防止郡民大会
(7月12日)

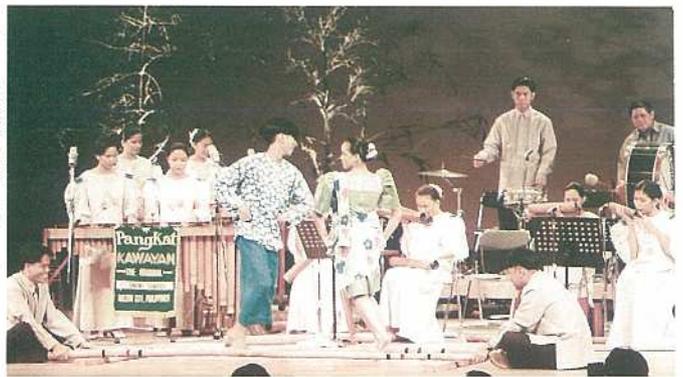


8月	9月
11日	30日
7日	25日
7日	25日
7日	23日
7日	20日
5日	15日
3日	12日
31日	8日
27日	3日
27日	1日
26日	30日
26日	26日
23日	22日
21日	18日
20日	14日
16日	12日
12日	

新空港問題の前進をアピールする看板設置



アジア民族芸能祭(10月19日)



女性講座



職員交流で佐藤さん(右)、松浦さん来市



友好親善団がスオウ鎮を訪問(9月20日)

福岡直行使申請記者会見(11月18日)



国際チャーター便が台北へ出発(9月20日)



11月		10月	
18日	福岡直行使申請記者会見と発表	1日	赤い羽根募金スタート
13日	立総会	2日	「石垣市保健センター建設審議会」が同センターの在り方について答申
12日	「第10回全国スポーツ・レクリエーション祭・石垣市実行委員会」設立総会	3日	宮原食品のパン加工用原料の移入で大濱市長が工場視察
2日	石垣島まつり(3日まで)	6日	市立図書館において生涯学習情報提供システム「うるまネット」の開通式が行われる
1日	市青少年健全育成審議会が「傷害致死事件の再発防止」について答申	7日	稚内市から派遣交流職員として来市した佐藤秀志さんと柳浦正行さんへ辞令交付
31日	地鎮祭	19日	「アジア民族芸能祭いしがき96」竹の芸能「開幕(20日まで)」
26日	星野地区で多目的共同利用施設の地鎮祭	19日	石垣市畜産共進会
25日	市立真喜良小学校が「棟上げ式」	21日	一般市民を対象にパソコン教室
21日	可決定	25日	石垣市へ「国際交流のまち推進プロジェクト事業」(自治省)が認可決定

12月		10月	
15日	全国スポーツ・レクリエーション祭(スプロク祭)のリハーサル大会としてクロスカントリー競技を開催	20日	第四次石垣市高齢者サービステームが発足
13日	女性講座いしがき96が最終講座	23日	「女性講座いしがき96」が開催され「女医からのメッセージ」女性のからだどころろ」をテーマに野末悦子氏が講演
10日	サッカーの総合練習施設を「あかうま」と決定	24日	「謡(うた)」と踊りの島八重山であたたい出会い」をテーマにサントピア沖繩祭りイン八重山96」開催
7日	石垣市国際交流協会が設立総会	25日	石垣市のシンボルマークと標語が発表され、シンボルマークは「太陽に向かって両手を広げる人の姿」標語は「きらめきの浪漫海道いしがき」に決定
6日	第七回健康福祉まつり、第十六回障害者の日・市民の集い(七日まで)	25日	大濱市長・日本トライアスロン連合・沖繩トライアスロン連合関係者が記者会見を行い「97ITUトライアスロン・ワールドカップ石垣島大会&97石垣島ファミリートライアスロン大会」を平成九年四月十三日に開催すると発表
29日	計画改定が承認される	26日	「心さけびあなたや子どもを暴力から守ります」をテーマに定子与那覇トゥーシーさんが講演
26日	「心さけびあなたや子どもを暴力から守ります」をテーマに定子与那覇トゥーシーさんが講演	26日	「心さけびあなたや子どもを暴力から守ります」をテーマに定子与那覇トゥーシーさんが講演

健康で思いやりのまちづくり 「健康福祉まつり」を開催

高齢化社会の到来とともに、社会福祉に対する市民のニーズは多様化しております。

きめ細かな福祉や、保健医療サービスが受けられ、生涯を通じてだれもが健康でいきいきと生活できる地域社会が強く求められております。

石垣市では、子どもから老年寄りまですべての市民が健康やかに生活できるよう、健康づくりを支援し、健康で思い

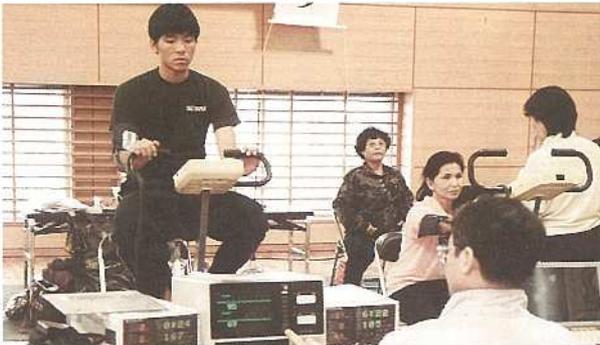
やりのあるまちづくりに努めているところで、

そのような中で「市民こそって健康増進 福祉のまちづくり」をテーマに「第七回健康福祉まつり」と「第十六回障害者の日・市民の集い」が十二月七日と八日の二日間、石垣市総合体育館などで開催されました。

会場では市民が健康づくりに取り組むという意識を高め、



保健婦と健康相談



機器を使って健康チェック

トライアスロン・ワールドカップ 石垣島大会を継続開催 市制施行50周年記念大会



昨年の大会より（ワールドカップ男子）

健康や福祉、保健、障害者福祉の充実を図るための様々な企画が繰り広げられました。ステージでは柔軟体操や遊戯などが繰り広げられました。保健婦相談コーナーでは食事や運動、休養などについて保

健婦から指導を受けていました。人生80年代を迎え、人生を充実して生き生きと過ごしていくためには、「健康は守る時代からつくる時代」という自覚をもって、生涯にわた

る健康づくりに取り組むとともに心のかよう福祉の充実を図り、市民のだれもが相互に助けあうことが重要であります。

十一月二十五日に市民会館会議室において大濱市長をはじめ国際トライアスロン連合（ITU）などの関係者による合同記者会見が行われ、ト

ライアスロン・ワールドカップ石垣島大会を平成九年四月十三日に開催すると発表しました。同大会は、このほど開催された国際トライアスロン連合（ITU）の理事会において正式に決まったものです。今年五月十二日に開催された「トライアスロンワールドカップ石垣島大会&石垣島ファミリートライアスロン大会」では、国内外から参加した選手をはじめボランティアで協力した市民、沿道の観衆が一体となり「小さな島の大きなドラマ」を繰り広げ「興奮と感動」を鮮明に印象づけました。

今後は、トライアスロン実行委員会の下で、組織体制を整備しながら市民の理解と協力を得て、関係団体と連携して計画の推進に当たっていきいたいとしています。

平成9年度保育園児募集

平成9年度保育所(園)児を下記により募集しますので、入所(園)を希望される方は、関係書類を添えて児童家庭課・保育係へ申請して下さい。

【入所基準】

市内在住で家庭内で保育できない児童。

【手続きに必要なもの】

- ①保育所申請書 ②印鑑 ③住民票謄本
④市税課税証明書(保育所関係・平成8年度)
⑤源泉徴収票・確定申告の控(平成8年)
⑥勤務証明書 ⑦その他必要書類
①と⑦の用紙は児童家庭課にあります。

伊原間保育所・川平保育所は、④と⑤は除きます。

【受付期間】

平成9年1月13日(月)～平成9年1月31日(金)

※平成8年度の申請書は平成9年度には使用できません

【問い合わせ】

児童家庭課児童保育係

☎2-1704(直通) 2-9911(内線253)

入所できる保育所(園)と定員

	保育所(園)	所在地	定員
市立 保育所	大川保育所	大川70	116
	登野城保育所	登野城890-12	60
	石垣保育所	石垣481	60
	新栄町保育所	新栄町7	60
	新川保育所	新栄町75-30	60
	☆伊原間保育所	伊原間20-4	30
認可 保育所	☆川平保育所	川平907	30
	オリブ保育園	平得74	120
	あいの保育園	大川177	60
	エンゼル保育園	新川300-1	60
	やしの実保育園	大川1577-1	90
	みよし保育園	新川362-5	60

☆は、へき地保育園・「オリブ保育園」「あいの保育園」「みよし保育園」は、0才児を6名募集します。

健康都市をめざし 公共下水道事業の整備進む

石垣市では市民生活が健康で快適な生活環境を保持するため、平成7年度に簡易生命保険(郵便局)の資金融資を受け、新川、新栄町、浜崎町地区の管渠敷設公示を実施いたしました。平成8年度は、一部並びに美崎町地区の整備をすすめ、平成10年度に一部を共用開始する予定であります。

郵送による謄本・抄本の請求

全国の土地・建物、会社等の登記簿・抄本は、その所在地を管轄する法務局に「郵送」で請求できます。

《必要な書類等》

(1) 申請書

請求者の住所・氏名、請求するもの(土地の場合は所在地番、建物の場合は所在地番、家屋番号又は所有者の氏名、会社等の場合は商号・本店)及び請求の通数を記入。

請求用紙は、法務局窓口にあります。上記事項の記入があれば様式は問いません。

(2) 手数料

謄本・抄本いずれも1通につき800円。

登記印紙を、郵便局又は最寄りの印紙売りさばき所でお求めの上、納めて下さい。

(3) 返信用封筒及び切手

返信用封筒には送付先のあて名を記入して下さい。

石垣市を管轄する法務局は、那覇法務局石垣支局です

907 石垣市登野城55番地4

☎(09808)2-2004

コミュニティ宝くじ助成事業

石垣市では、宝くじ助成事業である(財)自治総合センターが行うコミュニティ助成事業を導入し、自主防災や地域団体活動の支援を強化しております。

阪神大震災以後、防災に対する意識が高まりつつある中で同事業を導入し、「防災教育用機材であるビデオデッキ内蔵テレビ・防災教育ビデオテープ・組立式水槽・蘇生訓練人形」を購入し、石垣市婦人防火クラブへ貸与いたしました。これにより、災害時における迅速な応急対策が講じられるよう、会員の防災の知識や技術の向上に活用されます。

また、地域コミュニティの支援事業の一環として、テーブル、イス、音響機材一式等を導入しました。同事業により購入された各種備品は市より各団体に貸与され、各コミュニティ活動の育成に役立てられます。

安心をつなぐかけ橋110番 1月10日は「110番の日」

警察では事件、事故等緊急事態が発生した場合に利用する「110番」をより適切で効果的に活用するため、1月10日を「110番の日」と定め、正しい110番の利用方について協力を呼びかけています。

110番は、事件、事故が発生した時に警察官が、現場へいち早く急行したり、犯人や犯行車両の緊急手配などで極めて重要な役割を果たす緊急用務のための電話です。

110番電話の45%がいたずらや間違い電話で占められており、実際に事件や事故が発生した場合に大きな支障をきたします。

次のような事件や事故を見たり、聞いたり、被害にあったときは、すぐ110番で通報して下さい。

○けんか ○強盗や泥棒 ○人が倒れている○あやしい人がいる ○交通事故やひき逃げ

110番の上手な掛け方

▷いつ・どこで・何があったのか

▷犯人の特徴・逃げた方向

▷あなたの住所、氏名、電話番号などを係の質問に落ち着いて答えて下さい

(3)その他の警察電話の紹介

緊急の用件でない場合は、八重山警察署、または交番・駐在所に電話して下さい。

○八重山警察署2-0110 ○大川交番2-3154

○新川交番2-3144 ○川平駐在8-2110

○白保駐在6-7003 ○伊原間駐在9-2110

心身障害児教育相談

【相談内容】

- (1) 家庭における養育やしつけについて
- (2) 知能、身体、聴力、言語の検査について
- (3) 障害に応じた早期教育や訓練について
- (4) 障害に応じた就学、進路について
- (5) 専門医による診断や検査について

【対象】

心身に障害を持つ(疑いも含む)幼児や児童生徒の保護者及び関係者

本市の就学相談員は八重山養護学校の太田綾子教諭です

【問い合わせ】

沖縄県立教育センター

〒904-21 沖縄市宇与儀587番地

☎(098)933-7555(内線505)

「きらめきの浪漫海道—いしがき」

シンボルマークと標語で 石垣市の新しいイメージづくり

石垣市は、米年市制施行五十周年の歴史的な節目を迎えることから、新しい時代にふさわしい石垣市役所のイメージアップを推進するためCI（コーポレートアイデンティティー）を導入し、従来のお役所仕事を見直し、職員意識改革、組織の体質改善を図るとともに、よりよい市民サービス、親切で思いやりのある市政を展開しております。その一環として、シンボルマークや標語を公募したところ、内外から二百七十点の作品が寄せられ、同審査委員会での討議の結果、シンボルマークの部には神山寛さん（那覇市）の作品が最優秀賞に、標語の部には沖中敏彦さん（石垣市）の作品が最優秀賞に選ばれました。

標語の部最優秀作品の「きらめき」は普遍的な言葉ではあるものの、後に「浪漫海道（ロマンかいどう）—いしがき」と続けた地域性を確保しており、石垣市の自然と人間が調和した共生の風土に基づき、市民はもとより、産業・教育・文化などすべての輝きを、新しい時代を展望する言葉として象徴的に使用しています。この風土に根ざした石垣市の輝きを「浪漫海道」（黒潮）を通して日本本土はもとより、世界の海へと広がりを感じさせるもので石垣市を発信する言葉として斬新なものであります。

シンボルマークの部最優秀作品は、南国石垣市のイメージ



ジを的確にとらえ、サンサンとふりそそぐ太陽に向かって人の姿を石垣の頭文字「i」を使いシンボル化している。また、下の曲線は波を表現し、黒潮と太陽の

恵みに応える市民の意思をうまくデザイン化しており、未来に向かう石垣の心を内外にアピールするものであります。今回決定したシンボルマークが多くの

来年二月一日から石垣—福岡直行便就航 地元の要請実現

大湊市長とエア—ニッポンの田中隆英社長は十一月十八日に記者会見を行い、運輸省に対して来年二月一日から石垣—福岡線の路線開設免許を申請したと発表しました。

八重山市町会（会長・石垣市長 大湊長照）では、運輸省、沖繩開発庁、沖繩県に対して八

月九日に「石垣—福岡間航空路線の開設について」の要請を行いそのことが実現したものです。九州沖繩圏域の中核都市福岡と八重山圏域が結ばれることにより観光客の大幅な増加が見込まれ、産業・経済の進展にも大きな期待が寄せられております。

公売は、どなたでも参加できます

国稅事務所・石垣稅務署
不動産公売公告

日時：平成9年1月10日(金)
午前10時30分～11時
場所：石垣稅務署(石垣市登野城8番地)

公 売 物 件					
売却区分番号	所 在	地目	地 積	見積価格	公売保証金
1	石垣市石垣阿香花 1780-1	原野	168.00	2,952,000	300,000
2	石垣市石垣阿香花 1801	原野	218.00	2,642,000	270,000
3	石垣市宮良仲田原 1576-1	田	3,369	1,504,000	160,000
4	石垣市宮良仲田原 1712-1	田	652.00	355,000	不要
5	石垣市野底東田原 935	宅地	308.29	1,681,000	170,000
6	石垣市野底東田原 836	畑	4,435	3,628,000	400,000

注①面積は公簿表示による ②境界は隣接地所有者と協議すること
③売却区分番号3、4については「農地買受適格証明書」を要する

沖繩国稅事務所 統括国稅徵収官付
☎(098)867-3101(内線437)

文化振興基金 助成事業

市民に親しまれるとともに石垣市のよりよいイメージが内外に発信されるよう市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

文化振興基金助成事業とは本県の文化の振興を図るため文化振興基金の運用益で県内の団体や個人が行う美術・音楽・演劇・文学・舞踊・映画・生活文化・民族芸能などの、文化活動を支援するのです。なお、規模の大小は問いませんが、地域の文化振興に寄与することが要件です。

《助成の対象となる事業》
成果発表事業・文化交流事業
業・指導者招へい事業・その他特に必要と認める事業
《助成事業の実施期間》
平成九年四月一日から
平成十年三月三十一日まで

《申込期限》
平成九年二月十日(月)

《問い合わせ先》
(財) 団法人沖繩県文化振興会・文化事業課
(〇九八) 八六七—六六三九